

足立区立花保小学校  
学校長 半田 英雄 様

足立区立花保小学校 開かれた学校づくり協議会  
会長 大山 光子  
評価部長 野間 一夫

## 令和元年度 学校関係者評価書

### 1. 自己評価書全般について

#### (1) 重点的な取組－1 学力向上

普段の授業、パワーアップタイム、花保ステップタイムや放課後学習、夏季チャレンジ教室等を通して、基礎学力の定着を図った。さらに、これまでの学力調査結果から分かったつまづきの改善に努めた結果、「足立区学力調査」の通過率の数値目標を5年連続して達成し、6年の「全国学力調査」、5年の「都児童の学力向上を図るための調査」でも足立区、都、全国の平均正答率を上回ったことは、高く評価できる。

#### (2) 重点的な取組－2 保育園・幼稚園・中学校との連携

地域の保育園・幼稚園において、「平仮名」「鉛筆の持ち方」の研修や給食、読書の体験、水泳指導や音楽会の見学、交流遊び等を通して、園児が学ぶ楽しさを体験できたことは、保護者への校長講話も含めて小学校進学への期待感を高めることができた。また、花保中学校との連携は、教員相互の授業力を高めるための研究授業や学力定着度の情報交換ができた。また、合奏団の交流活動や生徒会学校説明会の実施を通して、児童、生徒間の連携を深めることができたことは評価できる。

#### (3) 重点的な取組－3 教師の指導力向上

校内研究授業をはじめ、足立スタンダードの習得、ベテラン教員の若手教員への指導助言、管理職による学年面接や個人面接の実施、教科指導専門員による授業指導、助言により、教員一人一人の授業力が着実に向上した。また、児童の授業満足度や保護者の学校評価が94%と高水準で目標を達成したことは評価できるものである。

#### (4) 重点的な取組－4 心の教育の充実

Q U調査や「サンクスウィークス」を実施し、児童の良いことへの行動評価を行うことによって規範意識と自己肯定感を高めることができたことは評価できる。また「リーダー・イン・ミー」を心の教育の柱として全教職員で実践したことで、児童の非認知スキルを高めることができた。また、あいさつボランティア隊の活動や代表委員・広報委員による「いじめ防止キャンペーン」活動、都オリ・パラ教育アワード校としての活動、城北特別支援学校児童との交流、「花保小学校愛着大作戦」の展開において児童が活躍できたことは、大きな成果といえるだろう。「学校評価アンケート」においても98%が「子どもたちが明るく楽しく生活している」と高い評価を得ている。今後とも積極的な取組みを期待する。

### 2. 学校から提示された「課題」や「保護者・地域への期待」について

開かれた学校づくり協議会は、あいさつ運動、夏季学習教室、生活科・社会科の講師として授業への参加等、学校の教育活動を支えることができた。また、給食試食会にも参加し、おいしい給食をいただいたことはもちろん、足立の給食状況を学んだ。PTAの子どもまつりでは「昔遊び」を担当し、楽しく活動することができた。花ほっ子クラブでは、「木工体験」「親子体力測定」「ポッチャ」を実施し、家庭教育部会では、「親子でクッキング」を開催した。多くの児童と保護者が参加し楽しむことができ、地域と家庭の関わりを持つ良い機会となった。これからも継続して取り組んでいきたい。

### 3. その他

令和2年1月22日、非認知スキルプログラム「リーダーインミー」の研究発表会が開催された。これは、半田校長が「自分自身が自分のリーダー」を育成する中で、学習意欲、忍耐強さやり抜く力をも伸ばすことができると確信して取り組んだ研究である。その成果は、上述した児童の心の成長や学力の向上に表れているものと思う。教職員が一丸となって実践した素晴らしさを見ることができた。